

平成21年度における契約状況のフォローアップ

平成22年7月
独立行政法人製品評価技術基盤機構

1. 平成20年度と平成21年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

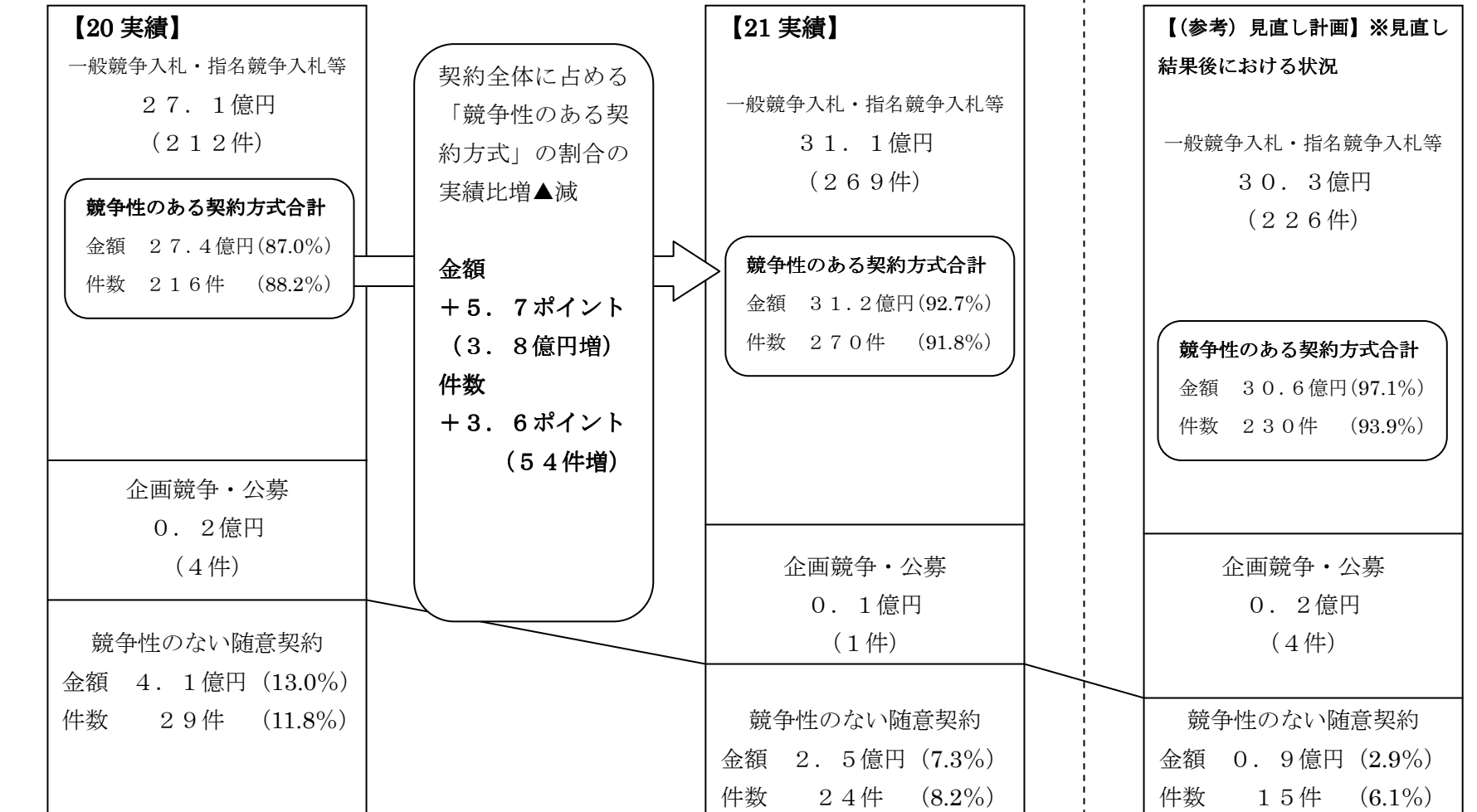
	平成20年度		平成21年度		比較増△減		(参考) 見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(86.6%) 212	(86.2%) 27.1	(91.5%) 269	(92.3%) 31.1	(26.9%) 57	(14.4%) 3.9	(92.2%) 226	(96.4%) 30.3
企画競争・公募	(1.6%) 4	(0.8%) 0.2	(0.3%) 1	(0.4%) 0.1	(△75.0%) △3	(△49.9%) △0.1	(1.6%) 4	(0.8%) 0.2
競争性のある契約(小計)	(88.2%) 216	(87.0%) 27.4	(91.8%) 270	(92.7%) 31.2	(25.0%) 54	(13.9%) 3.8	(93.9%) 230	(97.1%) 30.6
競争性のない 随意契約	(11.8%) 29	(13.0%) 4.1	(8.2%) 24	(7.3%) 2.5	(△17.2%) △5	(△39.8%) △1.6	(6.1%) 15	(2.9%) 0.9
合計	(100%) 245	(100%) 31.5	(100%) 294	(100%) 33.6	(20.0%) 49	(6.9%) 2.2	(100%) 245	(100%) 31.5

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の()書きは、平成21年度の対前年度伸率である。

(注3) 参考とした見直し計画の計数等は、「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて(平成21年11月17日閣議決定)」に基づき、平成22年※月に公表した新たな見直し計画である。(平成21年度においては、見直しは平成21年11月以降に実施されており、平成21年度実績においては見直し効果は限定的な反映となっている。)

(参考) 図表 平成 20 年度と平成 21 年度に締結した契約の状況



(注 1) 「一般競争入札・指名競争入札等」には、不落・不調の随意契約を含む。

(注 2) 参考とした見直し計画について、見直しは平成 21 年 11 月以降に実施されているため、平成 21 年度実績においては見直し効果は限定的な反映となっている。

2. 平成 21 年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

① 一般競争入札へ移行

- (ア) 試験機器の保守契約 2, 4 1 0 千円
- (イ) ソフトウェア保守契約 1, 7 4 6 千円
- (ウ) 庁舎電気工作物保安管理 1, 1 0 3 千円
- (エ) 産業廃棄物処理業務 2, 1 0 0 千円

② 指名競争入札へ移行 (該当なし)

③ 企画競争へ移行 (該当なし)

④ 公募へ移行 (該当なし)

(参考)

1. 契約形態別応札者数 (平成 21 年度)

契約形態 応札者数	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
	件数 (件)	割合	件数 (件)	割合	件数 (件)	割合	件数 (件)	割合
2 者以上	1 7 1	65.0%		%	1	100%		%
1 者以下	9 4	35.0%		%		%		%
合計	2 6 5	100%		%	1	100%		%

2. 一者応札、一者応募に係る改善方策

(URL <http://www.nite.go.jp/gen/fulfil/matter/zuikei-minaoshi-keikaku-220507.pdf>)